



国際ロータリー会長 田中 作次
 第2730地区ガバナー 山下 皓三
 鹿児島市内分区分会ガバナー補佐 松田 泉

2012~2013年度 国際ロータリーのテーマ **奉仕を通じて 平和を**

事務局・例会場 鹿児島東急イン
 〒890-0053 鹿児島市中央町5-1-9F
 TEL 090-5295-2736
 FAX 099-251-5290
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

会 長 野元 博志
 会長エレクト 庄司 教克
 幹 事 赤塚 晴彦
 編 集 会報・広報委員会

Eメール kswrc@po5.synapse.ne.jp ホームページ <http://www.ri2730.org/southern/>

前回第754回例会(5月23日(木))の報告 於: 東急イン

【会長アドレス】会長 野元博志

最初に、穎娃RCより40周年記念式典への出席に対するお礼の手紙が来ています。

今日のプログラムは、クラブフォーラムで次年度会長の時間です。庄司会長エレクトは 3月9・10日、会長エレクトのための、研修・教育を行う情報提供プログラム、PETS (Presidents-Elect Training Seminar) を受けられ、RI・地区の次年度方針・会長の仕事などについて勉強をされ、今は、庄司年度の準備に余念のない所かと思えます。

5月26日には地区協議会が宮崎のシーガイア・コンベンションセンターで開催されます。地区協議会 (District Assembly) は、毎年1回、地区内すべてのクラブの次期会長、幹事、理事、主要委員会の委員長など、次期クラブ指導者たちが集まって行われる知識・情報交換の場です。これらを経て、いよいよ次年度が動き出すこととなります。これにつれて、今年度は静かに幕を下ろしていくこととなります。

今日は、次年度会長としての方針や計画についてみんなで共有する事、また地区協議会に出席される方が、地区協議会での理解を深めることができるように勉強をして頂き、庄司年度の結束を固めて頂きたいと思えます。庄司次年度会長にはよろしくお祈りします。

ロータリーでは二本柱として親睦と奉仕が挙げられますが、今年度は奉仕に重点を置いたために親睦が少しおろそかになったきらいもありますが、委員会活動を通しての親睦は盛んに行われたと思っています。

ロータリーで言うところの親睦は、世間一般の人が考える解釈とは違いがあります。「Fellowship」を親睦と訳してありますが、その意味するところは友情・友愛とした方が理解しやすいという事です。

「親睦」とはロータリークラブが、クラブとして存続していく上で欠かすことの出来ない必要条件となります。ロータリアン個人個人の心が結合した状態を表す概念となります。「Fellowship」はロータリーの引力と言えます。これを学ぶ場が例会や会合であり、出席の必要性が

言われる所以です。

ドイツのことわざに「友とともに悲しめば悲しみは半減し、友とともに喜べば喜びは倍加する」というのがあります。誰かにとって自分が共に悲しみ・ともに喜ぶ、そんな存在になれるようにつとめれば、自分にとってそういう存在である友に恵まれるということでしょう。ロータリーでの、よき友との出会いが私達を成長させてくれると思います。ロータリーで、支え、支えられる真の友を作りたいと思えます。

先日の新世代のためのR会議でも案内がありましたが、5月24日、25日は是非平田公園に足を運んで下さい。24日の夜は前夜祭がおこなわれ、1,200個の灯籠三色で、木曾三川(木曾川、長良川、揖斐川)を表現されるそうです。25日は10時から平田靱負像の前で頌徳慰霊祭の式典が行われます。当日出席していただいた、大垣青年クラブの方々もお見えになります。交流を通して親睦を図れたらと思えます。

【会務報告】副幹事 松藤いずみ

①地区協議会(5/26)に出席の方々、早朝からですが、宜しくお祈り致します。

【米山記念奨学会寄付】5/23 永田優治君

《次回(第756回)例会のお知らせ》

日 時: H25年6月6日(木) 12:30~13:30
 場 所: 東急イン2F
 プログラム: ゲスト卓話 肥薩おれんじ鉄道(株)
 代表取締役社長 古木圭介様(鹿児島西RC)

出席報告	会員数	出席数	出席率%
第754回5月23日(木)	45	29	64.44
第752回5月9日(木)訂正	45	37	82.22

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

2012~2013年度 クラブテーマ 「ロータリーを意識し、奉仕を楽しもう！」

【ニコニコBOX】

◆野元博志君

庄司次年度会長、本日はよろしくお願ひします。
庄司年度にエールを送り、ニコニコします。

◆庄司教克君

まだまだ先の事と思っておりましたが、もうこの時期になりました。今日は宜しくお願ひ致します。

◆松下和裕君

5/9は、心温まる会を催していただき、その上、素敵な（高価な）ボヘミアンケース入のブリザードフラワーまでいただき、誠に有難うございました。

◆西孝一君

東充様、5月16日の例会での卓話有難うございました。

《ニコニコBOX累計額 ￥285,000—》

【プログラム】クラブフォーラム（次年度会長）

庄司会長エレクトより次年度のR I、地区、クラブの活動方針及び運営方針の発表後、次年度の各部門リーダーより挨拶と方針案の発表があった。

庄司会長エレクト：



【国際ロータリーの活動方針】

ロン・バートンR I会長

テーマ「ロータリーを實踐し、みんなに豊かな人生を」
私たちの土台は、これまでと同じように、ロータリーの中核的価値観、すなわち、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。これらの価値観こそが、ロータリアンとして私たちを定義づけるものです。ロータリアンが関われば、また、ロータリアンが積極的になれば、人々の人生を豊かにすることができるのです。

【第2730地区活動方針】 大迫三郎ガバナー

テーマ「職業奉仕の實踐」

1. クラブ会員事業の關達化
2. 地域社会への貢獻
3. 国際社会分野への貢獻
4. 新世代の育成

【クラブ基本方針】

テーマ「ロータリーを学び、奉仕の心を高めよう！」

ポール・ハリスの回顧録『My Road to Rotary』には「より寛容で、より他の人の良さを認め、より他の人と親しく交わり助け合うようにしてくれるなら、そして人生の美しさと喜びを發散し伝えようとしてくれるなら、それが我々の求めるロータリーの全てである」と書いてあります。

また、奉仕の理想とは「他人のことを思いやり、他人のために役立とうとすることである」ということであり、

これは国際ロータリー初代事務総長チェスリー R.ペリーの言葉であります。

いよいよ2016年に当クラブは20周年を迎えます。20周年を迎えるにあたり、ポール・ハリスの心とロータリーを学び、再認識し、奉仕の心を高めていくことに取り組みたいと思います。

私たちは、クラブ例会に出席し、自分に与えられたクラブでの活動をしながら、奉仕というものを覚え、その実践の仕方を勉強しています。ロータリーを学ぶことによって、さらに奉仕の心が高められ、有益な奉仕活動を行いやすい状態をつくることができます。これが、クラブの魅力と求心力を強めることとなります。また、会員自身の充実感・満足感を高めまし、社会的信用度も増すことになり、会員増強にもつながることと思います。一年間、ご指導とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

【クラブ運営方針】

1. 例会、ロータリー大学、オリエンテーションで学ぶ。
2. クラブ奉仕を基礎にCLPの實踐。
3. 奉仕プロジェクト部門 社会奉仕事業（障害者スポーツの支援）を継続。平成26年3月9日（日）アリーナ宮崎東ロータリークラブと共催。
4. 仲間を増やそう。50名に！

◎クラブ運営部門 リーダー国師博久：

- ①プログラム委員会 委員長 柳橋國博
- ②出席委員会 委員長 小川ちえみ
- ③親睦委員会 委員長 平田雅士

◎会員組織部門 リーダー佐藤俊一：

- ①会員増強委員会 委員長 高良次男
- ②会員選考・分類委員会 委員長 右田省二

◎研修・広報部門 リーダー小山田吉治：

- ①会員研修委員会 委員長 野元博志
- ②会報・広報委員会 委員長 濱田一郎

◎奉仕プロジェクト部門 リーダー前田正幸：

- ①職業奉仕委員会 委員長 森迫直子
- ②社会奉仕委員会 委員長 田中応征
- ③青少年奉仕委員会 委員長 本田貴志
- ④国際奉仕委員会 委員長 井岡松司

◎ロータリー財団部門 リーダー松田泉

- ①ロータリー財団委員会 委員長 小林千鶴
- ②米山記念奨学会委員会 委員長 松田圭治郎

市内他RC例会プログラム★は記帳受付有（ホームクラブ 例会場）

鹿児島RC	5/31(金)	地区協議会後のクラブ協議会	(山形屋)
中央RC	6/3(月)	クラブ協議会「地区協議会報告」	(山形屋)
東南RC	6/4(火)	地区協議会報告	(ザロイヤル)
城西RC	6/4(火)	新入会員卓話 時村佳尚君	(東急イ)
南RC	6/5(水)	会員卓話 福田哲也会員	(ザロイヤル)
西RC	6/5(水)	クラブフォーラム（次年度会長）	(山形屋)
西南RC	6/5(水)	委員会引き継ぎ	(ゆうづき)
東RC	6/6(木)	今年度IM DVD鑑賞	(山形屋)
北RC	6/6(木)	クラブ協議会（年間活動報告）	(レゾラントホテル)